

まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付申請書

令和2年4月27日

NPO 法人
 恵庭市市民活動センター運営協議会
 理事長 様

団体名 恵庭発達障害ネットワークすくらむ
 代表者名 会長 笹嶋 明美

住 所
 電 話

恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金の交付を受けたいので、恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付要綱に基づき交付された補助金の交付に関する事務手続き要領第4条の規定により関係書類を添えて次のとおり申請します。

| | | | |
|------------------|--|-----------|---------|
| 協働事業の名称 | 発達障害についての啓発・相談事業 | | |
| 協働事業費の総額 | 50,000円 | 補助金交付申請額 | 50,000円 |
| 事業実施団体数 | <input checked="" type="checkbox"/> 単独 ・ 複数（団体数 ） | 本事業での提案回数 | 4回目 |
| 協働する担当課 | 子ども未来部 子ども発達支援センター 担当者：葛岡 亮（短縮 #124） | | |
| 提案事業の内容 | 実施期間 令和2年 6月 1日から 令和3年 3月31日まで | | |
| | ①発達障がいに関する講演会 ②ペアレントメンター有資格者による相談会を年2回実施 ③発達障害に関するパネル展を実施 | | |
| 提案事業の目的及び期待される効果 | 発達障害について啓発事業を実施することで、発達障がい人の行動に対するの理解や支援が広がり、ノーマライゼーションの推進が効果として期待できる。 | | |
| 提案事業の役割分担 | 申請団体が担う役割 講演会の講師の選定、パネル展の企画・立案、ペアレントメンター有資格者の相談会参加への依頼・調整 | | |
| | 担当課が担う役割 事業実施のスケジュールの管理、講演会講師選定にあたっての助言、パネル展・相談会実施会場の選定、ペアレントメンター有資格者による相談会の周知 | | |
| | 連携団体が担う役割 | | |
| 添付書類 | (1) 団体概要調書（様式第2号） (2) まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書（様式第3号） (3) 規約、会則又は定款及び役員名簿等の写し (4) 提案回数が4回目以上の場合は、団体の前年度事業報告、前年度の決算書、本年度の予算書 | | |



まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書

| | |
|---------|-------------------|
| 団 体 名 | 恵庭発達障がいネットワークすくらむ |
| 協働事業の名称 | 発達障がい啓発・相談事業 |

1. 収 入 （単位：円）

| 項 目 | 金 額 | 説 明（積算等） |
|-----|--------|-------------------|
| 補助金 | 50,000 | まちづくりチャレンジ協働事業補助金 |
| | | |
| | | |
| 合 計 | 50,000 | |

2. 支 出 （単位：円）

| 項 目 | 金 額 | 説 明（積算等） |
|----------|--------|-------------------------|
| 講演会会場使用料 | 13,000 | 恵庭市民会館中ホール |
| パンフレット作製 | 7,000 | 用紙・インク代 |
| 講演会講師謝礼 | 18,000 | 18,000円×1名 |
| パネル展開催費 | 12,000 | 500円/時×8時間×3日（えにあす ホール） |
| | | |
| | | |
| | | |
| 合 計 | 50,000 | |

備考）補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に「まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支決算書（様式第14号）」とともに領収証の写しを添付する必要があります。